

領域	重点目標	具体的方策 (具体的な取組, 手立て)	評価項目・指標 (評価方法・評価基準)
学校経営	①本校の教育活動に係る広報を積極的にを行い、開かれた学校づくりを推進するとともに、魅力ある高等学校づくりをアピールする。 ②近隣の小中学校等や地域との交流・連携をとおり、信頼される学校づくりを推進する。	①ホームページの随時更新及び学校評価の資料等をとおり、本校の魅力ある学校づくりの取組をアピールする。 ②緑が丘中学校区青少年育成委員会等や地域が主催する行事等への参加協力を行う。	①生徒、保護者、職員及び中学生のアンケート結果等並びにホームページの掲載内容と更新状況等。 ②近隣小中学校等との連携状況及び評価コメント。
学習指導	①授業力向上を図り、個に応じた指導を充実させることにより、生徒が主体的に取り組む授業を目指す。 ②家庭学習が必要となるような授業を通して基礎・基本の定着を図り、思考力や判断力、表現力を育成する。	①保護者・地域住民対象の授業公開を実施する。生徒による授業評価アンケートを行い、授業の改善を図る。また進学補習を継続的に実施する。 ②少人数指導や進路希望に対応できる授業を展開する。アンケートを実施し家庭学習状況を把握する。	①授業公開及び研究授業等の実施回数とその状況。生徒による授業評価アンケートの結果。 ②生徒及び職員のアンケートの結果。
生徒指導	①基本的生活習慣の確立と徹底、特に挨拶の励行、定刻5分前集合の徹底指導を行う。 ②教育相談や個人面談等を充実させ、心身の健康育成を図る。 ③生命の尊厳を強く認識させ、人権尊重の精神を育成する。 ④交通安全指導を強化し、交通事故の防止に努めるとともに、最低限のマナーやモラルを自覚する心を育む。 ⑤共通理解・共通認識のもと、全職員で服装指導を行う。	①登校時に全職員による登校指導を実施する。遅刻常習者には特別指導及び保護者連絡・面談等を実施する。 ②各担当者との連携を密にし、保健室を中心とした教育相談体制を充実させる。また、適宜、個人面談を実施する。 ③人権啓発講話・いじめに関するアンケート・道徳教育を実施する。 ④交通安全講話を実施する。道徳を学ぶ時間やロングホームルーム等を活用する。 ⑤毎時間の服装チェックを継続させる。指導の基準の確認のための学年合同会議を開催する。	①定期的に実施する登校指導の実施状況と遅刻者数及び皆勤者数。 ②個人面談の実施状況。 ③生徒アンケートの結果。 ④自転車事故の発生件数及び状況の確認。 ⑤生徒の状況及びアンケートの結果。
キャリア教育	①進路希望実現に向けて校内組織を機能させ、互いに連携し、進路希望達成度の向上に努める。 ②自己の適性・能力の発見に努力し、自らの将来像を意識し、主体的に進路選択できる態度の育成に努める。	①各学年・分掌が連携して生徒の進路実現を図るとともに、保護者への情報提供を綿密に行う。 ②外部講師を招いての進路学習を1年次から組織的・体系的に実施するとともに、各種ガイダンスを積極的に展開する。年間を通じて進路補習を実施する。	①生徒、保護者及び職員アンケート結果並びに生徒の進路決定状況。進路通信の配布状況。 ②進路説明会及び各種ガイダンス等の実施回数とその状況。生徒、保護者及び職員アンケートの結果。ホームページの掲載内容と更新状況等。進路補習の実施状況。
特別活動	①ロングホームルームを軸に豊かな心を育み、思いやりのある人間の育成を目指す。 ②生徒会活動をより充実させ、多くの生徒たちがその趣旨を理解し、自主的な姿勢を伸ばすとともに、社会性の育成に努める。 ③学校行事や部活動に積極的に参加することで自己の役割を理解し、また集団行動を通じて人格の望ましい発達を図る。	①ホームルーム活動の内容を工夫し、計画的にその目標達成を目指す。特にクラス全員の生徒が協力し合えるように、生徒同士の関わりを促す。 ②生徒会活動を充実したものにすることで、絶えず応援し快適な学校生活を生徒が営めるよう生徒と職員の共通理解に努める。 ③本校の特色ある学校行事である北斗祭・合唱コンクールなどの活動や部活動指導等をとおり、自己の役割を理解し責任を果たす力、そして思いやりの心を育む。	①ロングホームルームの実施状況及び生徒のアンケートの結果。 ②生徒及び職員のアンケートの結果。 ③生徒、職員及び保護者のアンケートの結果。
特色ある教育活動	①国際理解教育を更に推進する。 ②授業の質の向上及び授業公開の内容の充実を図り、職員の授業改善並びに地域の方々の本校理解の一助とする。	①本年度の「国際理解セミナー」は著名外部講師による創立40周年記念講演と併催実施する。希望者による短期留学の実施とその事前指導の充実を図る。 ②授業の質の向上のため、定期的に授業力向上研修会を実施する。本校の教育活動を広く知ってもらうため、10月に授業公開週間を実施するとともに、高大連携事業を充実させる。	①生徒、保護者及び職員のアンケートの結果。 ②学校公開の実施状況及び来校者並びに参加者のアンケート結果。